

# ナイチンゲール祭(2009年5月8日)

今年も学生会主催によるナイチンゲール祭が病院ロビーで行われました。この日は赤十字の創始者であるアンリー・デュナン生誕の日。赤十字理念と看護の心を胸に、入院している患者さんと家族の皆様のために心をこめて、点火式とキャントサービスを実施しました。



点火式には今年も多数の患者さんと家族の方にロビーに集まっていただきました。車椅子の方、歩行器の方も来て下さりました。



新たに1年生も加えて、練習したハンドベル演奏。美しい音色にうっとり。学生の胸はドキドキ。



吹奏学部有志による演奏。我が校の男子学生が頑張りました。



さあ、これから病棟へ。一日も早いご回復を祈りつつ。。

## ナイチンゲール祭実行委員の活躍

ナイチンゲール祭を成功させるには企画運営する実行委員がいるのです。何をするかというと、

- ・ナイチンゲール祭の進行計画の作成と学生への連絡
- ・ポスターやカード作りの指導とチェック
- ・ナイチンゲール誓詞と歌の練習指導
- ・点火式の会場準備とリハーサル

忙しい看護学校のカリキュラムの中で、学生が企画運営するのは大変です。しかし、このような学科外活動を行うことで、学生同士の交流、主体的に行動することや協力することの大切さを学んでいます。看護は人相手の職業だから、看護者の人間性が問われるのです。

# ベッドメイキング演習 (2009年5月22日)

入学して2ヶ月、初めてベッドメイキングの技術演習を行いました。シーツのたたみ方・広げ方、ベッドのコーナーを三角や四角にするなど悪戦苦闘。ビデオや先生のデモンストレーションを見た時は簡単そうに思ったのに……。スピーディーに、かつ、美しくしっかりしたベッドを作るには、正しい手順と根拠に基づいたつくり方が必要です。患者さんが24時間休むベッドです。心をこめて寝心地の良いベッドができるように練習しようと心に誓ったことでしょう。でも、まずは技術試験に向けて練習あるのみ。



え〜っと三角はどうするんだっけ？



毛布は四角に…うん上手。

## 担当教員のつぶやき

初めてのベッドメイキング演習ははととも熱心に良くできました。

でも、ホテイメカニクスはなっていない！

重心を低く、足は前後左右に開く、体の方向性を考える！

誰が膝を床についていいと言った？

まあ、技術試験までしっかり練習してね。応援しています。



自分でがつくったベッドの寝心地は  
いかが？→このまま次の講義まで  
寝ていたーい。



ベッドメイキングの次は就床患者のリ  
ネン交換。ただのベッドを作るのだって  
大変なのに、患者役の学生が寝たま  
まで、シーツを変えるなんて難しい。

# 赤十字救急法(2009年6月2日)



本校では、2年次に赤十字救急法を実施しています。AEDの使い方、心肺蘇生法、傷の手当、包帯法、骨折の手当ての仕方など日常生活で応急処置が必要になった時や災害時のために必要な知識と技術を4日間通して学びました。この学びを雪上安全講習会と3年次の災害救護訓練で活用します。

## 戴帽式(2009年6月18日)



### 61回生 誓いの言葉

夢を追い希望を胸に志した看護の道。

日々の学習や人との関りを通し、看護師に近づいていると実感していく毎日。

喜びや期待が膨らむにつれ焦りや不安を抱き、時には理想と現実の狭間に何度も挫けそうになった。

初めての實習では知識技術全てにおいて自分の無力さを感じ、看護の道に自信をなくしたこともあった。

しかし心の葛藤を理解し親身になって優しく厳しく指導してくださる先生方、共に悩み共に励まし合い乗り越えてきた仲間、どんな時でも温かく見守ってくれる家族の存在を支えにここまで頑張ることができた。

何より患者様からの「ありがとう」の言葉に救われ、看護の素晴らしさを知り、より一層看護師になりたいという思いが強まった。

この先、沢山の困難に直面しても私たちは「今ここ」をみつめ、今ある全ての力で患者様の気持ちに寄り添える看護師になれるよう努力していく。

感謝の気持ち自分らしさ、そして笑顔を忘れず素直な心で周りや自分と向き合い、赤十字看護師になるという誇りと責任を持ち、看護の道を歩み続けることをここに誓う。

#### 学生の感想より

憧れのナースキャップを頂きました。誓いの言葉の時は、1年間の色々な想いがこみ上げ泣きそうになりました。これからも大変な事があると思いますが、気持ちを新たに頑張ります。

## 洗髪演習 (2009年6月30日)



初めて他人の髪を洗いました。  
耳にお湯が入ったらどうしよう…。  
力の入れ具合はこのくらいなのかなあ。  
うーん難しいなあ。今度、美容室に行ったら、美容師さんのシャンプー研究してこなくちゃ



「もっと力入れていいよ」  
うーん気持ちいい。眠ってしまいそう…。  
あーさっぱりした。でも自分でもっとごしごし洗いたいなあ。実習で洗髪する時は患者さんに気持ちよくなってもらいたいあ。練習しなくちゃ。

# 基礎看護学実習 I : 病院見学実習 (2009年7月7日)

看護学生になって初めての基礎看護学実習 I の病院見学実習が行われました。病院見学では、検査室、放射線科、理学療法室、薬剤部、栄養課、救急部門など、多くの部署を見学しました。患者さんを支えるために多くの医療従事者が働いていることがわかりました。また、病棟では入院している患者さんに環境についてインタビューしたり、病室の広さや明るさ・室温などの測定をして療養環境の理解を深めました。次の実習も楽しみです。



医療安全室で師長さんに病院の医療安全対策についてお話を聞きました。



栄養課では入院患者さんの食事がつくられていました。治療食をおいしく、衛生面に気をつかうということでした。



薬剤部では指示された薬が間違いのないように細心の注意をはらって患者さん・病棟へ。



中央材料滅菌室では、器具などを滅菌していました。今はデイスホ®製品が多いそうです。

## 第60回生 卒業式 (2010年3月9日)



伝統ある赤十字看護師の救護服です。  
卒業式に着用してます。

3月9日に第60回生の卒業式が厳そかに行われました。加藤学校長より卒業証書を一人一人手渡され、看護学校の全課程が修了しました。さいたま赤十字看護専門学校で学んだことを基盤としてこれからも自己成長し続ける事を願っています。自分の選んだ看護の道、患者さまに寄り添える看護師をめざして頑張ってください。  
教職員一同、応援しています。

第99回看護師国家試験には全員合格しました。